

## 日本の世界自然遺産

2023年1月末現在、日本国内には5か所の世界自然遺産があります(右表)。それぞれの地域は、①自然美、②地形・地質、③生態系、④生物多様性の観点から評価を受け、登録されています。遺産地域はとても広く、整備された歩道のないところばかりですので、すべてを見て歩くことは困難です。これらの地域の自然に触れるには、遺産地域の入口付近に設けられている一般向けの遊歩道を歩くか、認定ガイドを依頼して核心部まで入り込むかなどします。

遺産地域の特徴をひとことと言うならば、屋久島は巨大なヤクスギの森、白神山地は広大なブナ林、知床(写真)はさまざまな野生動植物が息づく多様な自然環境、小笠原諸島は絶海の島ならではの生態系、奄美・沖縄群島は深い常緑の森、でしょうか。そのような自然の中に多くの固有種や絶滅危惧種が潜んでいます。



知床半島 (2010年6月26日)

### 日本の世界自然遺産

登録名	登録年	所在地	登録基準
屋久島	1993年	鹿児島県	自然美 生態系
白神山地	1993年	青森県 秋田県	生態系
知床	2005年	北海道	生態系 生物多様性
小笠原諸島	2011年	東京都	生態系
奄美大島、徳之島、沖縄島 北部及び西表島	2021年	鹿児島県 沖縄県	生物多様性

知床の山上でだれにも会わずに過ごした40時間、またハブを心配しながらひとりで歩いた徳之島の沢べり、自然の中にいるという研ぎ澄まされた感覚とともに、小さなひとつの生き物として「野性」を感じる時間でもありました。

**狩山俊悟(植物担当)**

パオちゃんズアイに関するお問い合わせは

### 倉敷市立自然史博物館

〒710-0046 岡山県倉敷市中央 2-6-1

電話:(086)425-6037 FAX:(086)425-6038

E-mail:musnat@city.kurashiki.okayama.jp

博物館ホームページには  
いろんな情報がいっぱい♪  
「倉敷市立自然史博物館」で  
検索してみよう! パオより

